

人口動態(8月31日現在)						
男	出生	女	死亡	計	死産	(不詳5人)
男 40,189人	出生 65人	女 60人	死亡 17人	計 125人	死産 4人	(不詳5人)
女 41,811人			15人	32人		
計 82,000人				10人		
世帯数 19,730世帯						

※住民登録による。

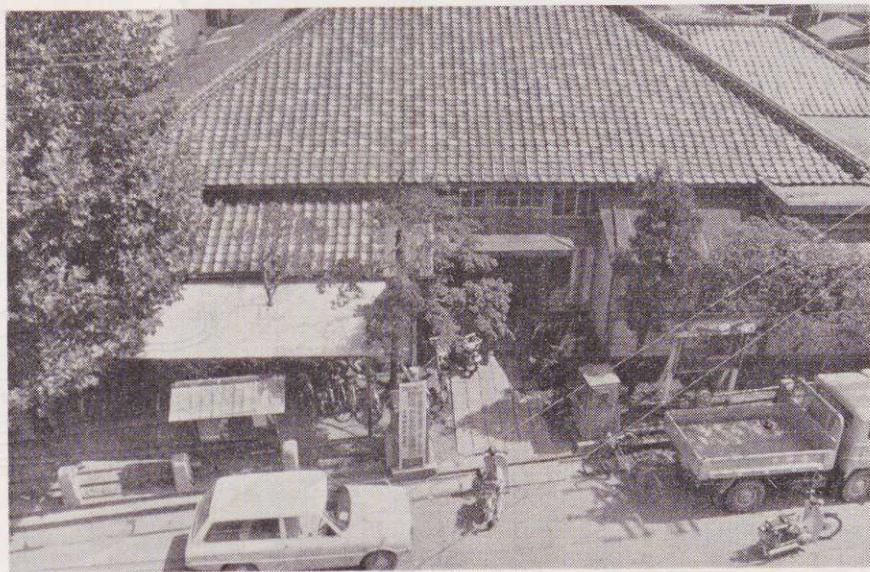
# 広報 やいづ

No. 237

焼津市役所  
静岡県焼津市新屋63  
郵便番号425

昭和44年10月1日発行  
毎月1回発行 定価 1部4円  
昭和35年6月21日第3種郵便物認可  
始発課  
編集 烧津市総務課  
印刷 シブヤ印刷工芸社

## さようなら旧市役所



まもなく姿を消す現在の庁舎

半世紀余にわたり、市の発展をみつめて来たこの建物も近く取り扱われ、跡地は年末までに駐車場と緑地に生れかわります。

## 十一月から新庁舎で執務

大正四年に、八千五百五十五年

ことに代わる新しい市役所は、現庁舎の裏側、市民セ

ンターの横に、六階建ての

ものです。

もと老朽庁舎となつて、偉容を現わしてきました。

新庁舎の完成は十月末の予定で、十一月四日から新

西部十市の正副議長が集り、各市から提出され

た次の議案を審議し、そ

れぞれ原案のとおり可決

しました。

（第八自治会長鶴橋金

藏さんほかから提出）

（三ヶ名中島栄太郎さん提出）

（バイパス期成同盟会長庵沢三郎さん提出）

（「一五〇号線バイパス計画」再検討を求める陳情）

（「一五〇号線バイパス計画についての要望」）

（「一五〇号線バイパス促進についての要望」）

（「東益津中学校の校地拡張に関する陳情書」）

（「東益津地区教育後援会長小池栄一さんから出されたもの。司校の運動場：きわめてゆくまで変形のため利用面でも思われる）

（「元小浜海岸の砂溜り定期に拡張してほしい地）

（「元小浜海岸の砂溜り元で土地所有者の内諾を得てあるというもの）

（「元小浜海岸の砂溜り同様実行してほしいと）

（「元小浜海岸の砂溜りいうものです。）

（「橋梁設置の陳情」）



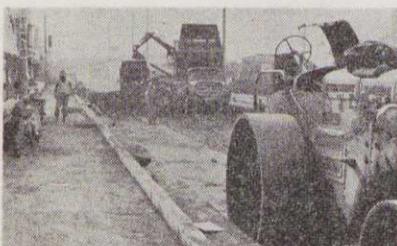
第1期工事が始まり、山は削られる。ことし中にはこの造成工事も完了する。

## 昭和44年度 市道舗装状況および計画

路線名	工事区分	延長 (m)	区間
五ヶ堀之内三ヶ名線	舗装新設	370	五ヶ堀之内農協倉庫～市道三ヶ名小屋敷線
三ヶ名小屋敷線	舗装	240	中部自動車学校入口～県道大富藤枝線
浜當目大谷中線	舗装新設	191	火葬場入口～火葬場
泰善寺南線	〃	130	大富金原医院～県道大富藤枝線
木舟橋線	舗装	325	玉の浦線ミシン店角～石竹商店
中央高校西線	舗装新設	648	焼却場～市道豊田焼津線
豊田焼津線	舗装	940	小土集合所～県道大富藤枝線
東益津中央線	〃	399	ヨシバナ跡切～新幹線ガード下
水校南添線	舗装新設	325	150号線丸善石油～旧150号線
御見橋當目線	〃	280	浜當目区民会館前
大富ねぎ島線	〃	300	大富中学校北側
共栄線	〃	500	厚生年金住宅～県道榛原焼津線
和田学校線	舗装	650	和田中学校東側～礎出橋
赤塚川光橋線	舗装新設	500	小川石原ポンプ店～立小路線

舗装の年度別計画は次のとおりです。

市道の舗装工事は、昨年から五ヵ年計画を行なっています。この計画は、五ヵ年で総延長七十戯を舗装するもので、計画前の舗装延長三十戯と合わせると、市内幹線市道のほとんど全部が、舗装されることになりまます。



昭和四十八年までには、市道百キロメートルが舗装されることになつてゐる。

## 市民運動會競技種目

## 市民体育祭ご案内

部 門	期日	会 場	申込 締切	申 込 先
柔 道	月 日 11.16	市民体育館	月 日 11. 5	焼津 福村ほねつぎ院 小石川町 清水屋履物店
卓 球			11.10	昭和通り 角屋そば店 市教育委員会社会教育課
剣 道	10.26		10.20	小川 高橋染物店 小川 小林五一
野 球		市 民 球 場		焼津市野球連盟事務局
陸 上	11. 9	大村中学校	10.31	昭和通り トミヤ菓子店 市教育委員会社会教育課
弓 道	10.26	焼津水産高校 弓道場(予定)	当 日	焼津船主協会内 斎藤 市教育委員会社会教育課
サッカー	10.26, 11. 2	大富中・小川中	10.20	石津 小林敏彦
レスリング	11.16	焼津水産高校		中央高校内 広沢 巡
バ レ ー	11. 9	市民体育館 焼津中学校	11. 5	水産高校内 中村 均 大村中学校内 杉村富治
山 岳	10.26	大井川奥山犬段	10.20	新屋 梅原洋服店 ⑧3294 小川 高橋染物店 ⑧2554

— 坂本住宅団地

## ・宅地の造成始まる

燃津市開発公社（理事長 長谷川燃津市長）では、九月から、市内坂本に住宅団地の造成を始めました。この坂本住宅団地は、総面積約三万三千平方㍍（約一万坪）で、そのうち約二万平方㍍の宅地造成を第一期分として、十二月末までに完成させることにしていきます。

第一期分の造成は、下図のように計画され、それぞれ静岡県住宅供給公社、雇用促進事業団、一般企業や個人に分譲するよう計画されています。

この坂本住宅団地は、総面積約三万三千平方㍍（約一万坪）で、そのうち約二万平方㍍の宅地造成を第一期分として、十二月末までに完成させることにしていきます。

この団地は、ここに鉄筋コンクリート造り五階建ての建物二棟を建設して、職業安定所を通じて、近隣に就職する人の住居八十世帯分をつくるもので、地元産業の労働力の確保に大いに役立つものと期待されます。

また、住宅供給公社では建て売り住宅を一般に分譲することになりますが、開

第二章 計算機之應用

## 期工事は二万平方米 開発公社の宅地造成事業

発公社はこれに良質の住宅を提供し、市民生活の安定化と地域の発展の基礎作りをしていきます。

ことしも恒例の市民文化祭・市民体育祭・運動会が行なわれます。文化祭・体育祭は、焼津中学グランドで行ないます。ことしも全市内を十二チームに編成して競

内 絡 先  
⑧5451  
⑧8478  
⑧4653 山政代 ⑧2334  
⑧4870  
内 植野良一 ⑧4125  
7456  
⑧2462  
⑧4021 メヲ ⑧5442  
⑧4285  
4293  
1355  
06444  
0923  
97  
⑧4625  
松本光司 ⑧2766



